

推進方向 4

健やかな体の育成

心と体を一体として捉えた学校体育の充実とともに、学校・家庭・地域、関係機関等が連携を一層強化することにより、生涯にわたって健康を保持・増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質や能力の育成を図ります。

これまでの取組と課題

保健・体育科等の授業において、運動の楽しさや仲間と協力して取り組むことのよさが実感できる活動を積極的に仕組むとともに、地域の特産物等を生かした学校給食の提供や、実践的な保健指導等の取組など、様々な体験活動を取り入れたことで、心身の健康に関心をもった児童生徒は増加傾向にあります。

今後は、心と体を一体として捉えた学校教育をさらに充実するとともに、学校・家庭・地域、関係機関等との連携強化により、生涯を通じてスポーツに親しみ、健康を保持・増進できるよう、地域交流や世代間交流を促進する必要があります。

◇ 対象施策 ◇

運動の楽しさを実感できる体育学習、児童生徒の実態や発達段階に即した実践的、科学的な保健学習を充実します。

◆ 重点事業 ◆

◎ 体育学習の充実

運動の楽しさを実感できるよう、体育学習の充実、家庭や地域と連携した運動の機会の確保等により、体力の向上と生涯にわたって運動に親しむための資質能力の基礎を培います。

◎ 体力向上と運動習慣の定着に向けた取組の推進

各学校の実態に即した体力向上プログラムをP D C Aサイクルで実施し、継続的な体力向上と運動習慣の定着を図ります。

◎ 保健学習の充実

児童生徒の実態や発達段階に即した実践的・科学的な保健学習を展開することにより、自他の健康を保持増進するための実践力を育成します。

◇ 対象施策 ◇

学校・家庭・地域、関係機関等が連携することにより、運動に親しむことができる環境や機会の拡充を図ります。

◆ 重点事業 ◆

◎ 生涯スポーツによる地域づくりの推進

地域のスポーツ団体の活動を支援することにより、地域間交流・世代間交流を促進し、生涯スポーツによる地域づくりの推進を図ります。

◇ 対象施策 ◇

学校給食や特色のある食育を通して、食の知識の習得や正しい食習慣の定着を図り、心身の健康づくりを進めます。

◆ 重点事業 ◆

◎ 食に関する全体計画に基づいた食育の推進

各学校の食に関する全体計画に基づき、地域の特色を生かした多様な体験活動を取り入れるとともに、栄養教諭等を中核として、組織的、計画的に食育を推進します。

◎ 学校・家庭・地域、関係機関の連携

第3次周南市食育推進計画に基づき、学校・家庭・地域、関係機関等が連携して魅力ある食育を推進し、健全な食生活の基礎を培います。

☆ 成果指標・目標 ☆

指標名	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)	備考
体育（保健体育）の授業は楽しいと感じている児童生徒の割合	64.2%	増加させる	全国体力・運動能力、 運動習慣等調査 (小学校5年生・中学校2年生対象) (スポーツ庁)
地区スポーツ事業参加 率（参加者数／人口）	23.1%	25.0%	文化スポーツ課調べ